

第59回神奈川県テニス選手権大会(オープン)
(グレード、一般J1-1、ベテランE2)
(ニッケ全日本神奈川予選)、(テイジンベテランJOP対象大会)
(兼第一次第65回国体神奈川県予選 兼 神奈川県民体育大会) 要項

平成22年1月

神奈川県テニス協会

1. 期 日 平成22年4月24日(土)から5月1日(土)、5月3日(月)
2. 会 場 *川崎市営 富士見コート (砂入り人工芝)
*厚木市営 南毛利コート (砂入り人工芝)
*小田原市営 小田原TG (砂入り人工芝)
3. 種 目 一般男子、女子、単・複。
男子35才、40才、45才、50才、55才、60才、65才、70才、
75才、80才以上の各単・複。
女子40才、45才、50才、55才、60才、65才、70才以上の各単・複
女子75才以上の複。
混合。

年齢別については以下に該当する者。

35才以上	1975年(昭和50年)12月31日以前に生まれた者	
40才以上	1970年(昭和45年)12月31日	〃
45才以上	1965年(昭和40年)12月31日	〃
50才以上	1960年(昭和35年)12月31日	〃
55才以上	1955年(昭和30年)12月31日	〃
60才以上	1950年(昭和25年)12月31日	〃
65才以上	1945年(昭和20年)12月31日	〃
70才以上	1940年(昭和15年)12月31日	〃
75才以上	1935年(昭和10年)12月31日	〃
80才以上	1930年(昭和 5年)12月31日	〃

- * 参加制限種目……一般男女、男子35才、40才、45才、50才以上の単・複
フリーエントリー……上記以外の種目
- * 一般男女について
各加盟協会及び女子連県支部所属のストレートイン選手と、その推薦選手と選考により出場を認められた選手。
- * 男子35才、40才、45才、50才以上の種目については、各加盟協会より単1名、複1名は出場できる。残りについては選考により出場選手を決定する。
- * 年齢別種目の申し込みは、1名1単・1複とし、女子75才以上の種目を除きクロスオーバー はできません。

注意 本大会出場者が無断で欠場した場合、次年度の本大会に出場を認めません。

4. 選抜数 一般男子……単96、複48
 一般女子……単32、複32
 35才、40才、45才、50才、以上男子……単32、複32
5. 各加盟協会、女子連県支部の代表選手数

協 会 名	男子単	男子複	女子単	女子複
川 崎	10	5	5	5
横 浜	10	5	5	5
藤 沢	4	2	2	2
鎌 倉	4	2	2	2
平 塚	4	2	2	2
相 模 原	4	2	1	1
小 田 原	2	1	1	1
厚 木	2	1	1	1
横 須 賀	4	2	1	1
大 和	2	1	1	1
愛 川	2	1	1	1
座 間	2	1	1	1
逗 子	2	1	1	1
茅 ケ 崎	4	2	2	2
女子連県支部	—	—	1	1
伊 勢 原	2	1	1	1
寒 川	2	1	1	1
湯 河 原	2	1	1	1
実 業 団	1	1	1	1
秦 野	2	1	1	1
三 浦	2	1	1	1
綾 瀬	2	1	1	1
海 老 名	2	1	1	1
津 久 井	2	1	1	1
葉 山	2	1	1	1
計	75	38	37	37

6. 試合方法

全試合3セットマッチ、マッチタイブレークシステムとする。セットブレークルールを採用します。

(1, 2セット(6-6タイブレーク)、ファイナルセット10ポイントマッチタイブレーク)
(年齢別各種目について参加者(組)が32以上の時ベスト32が決定するまで
8Gプロセットとします。敗者に使用ボール進呈)

但し、天候等により変更がある。審判はセルフジャッジを原則とする。

各会場ロービングアンパイアを配置します。決勝にはSCUを付ける。

使用球は2個使用とする。ただし、一般男女種目のQFより1セット2個使用とする。
その他の種目は、SFより1セット2個使用とする。

7. 参加資格

神奈川県テニス協会加盟の各加盟協会及び女子連県支部所属メンバー及び
4月1日現在本県在住のプロフェッショナルの参加を認めます。

8. ストレートイン選手の資格(一般男子・女子)

- 1) 前年度県選手権 Best 8 (4)
- 2) JOPポイントを持っている者(100位以内の者)
- 3) インカレ Best 16 (8)
- 4) 関東、毎日、オープン本戦出場者
- 5) 県協会推薦 ジュニア
- 6) 複の場合、ニューペアでも両者がストレートイン資格者である場合
- 7) 元デ杯選手、元全日本選手、その他県協会後援トーナメント等で戦績を残した者については、上記資格者と共に県選手権大会運営委員会に於て選考する。
- 8) 国体強化指定選手

9. 選手選考について

* 一般男子、女子(協会加盟の各加盟協会及び女子連県支部の推薦による)

* 男子35才、40才、45才、50才以上については、次の基準で選考する。

- 1) 各地域代表 単1名、複1名
- 2) 前年度関東オープン、全日本に出場した選手。
- 3) 前年度選手権 Best 4
- 4) 尚、出場代表選手数は第5項の数を守ってください。

10. 使用球 ダンロップフォート(黄)

11. 参加料 全種目……単 6, 100円
複、混合 8, 100円

(本大会はワンコイン制度の対象大会です。100円はワンコイン制度金)

12. 申込締切日 平成22年3月9日(火)午後6時までに必着の事。

(注)各加盟協会、女子連県支部より一括申込みの事。

13. 申込み方法 参加希望者は種目、個人登録No、氏名、生年月日、所属団体、戦績、
(各位の申込み 連絡先を明記の上、本人の所属する各加盟協会、女子連県支部へ申
込市協会へ)
込む事。(各加盟協会、女子連で推薦順位を入れて下さい)
各加盟協会、女子連県支部は、所属選手の申込みを一括し、県協会
へ参加料をそえて申し込む事(14の項)

14. 申込み先 〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央1-18-2
協会毎の申込み 井上スポーツ(月曜日定休)神奈川県テニス協会事務局
(問い合わせ先) 045(511)0665 (9時~20時)
事務局(井上スポーツ)へ個人での申込みは出来ません

15. ユニホームは、テニスウェアとします。

16. ドロー会議 3月16日(火) 10:00~ 藤沢産業センター
(各種目毎の日程はドロー会議で決定します)
(選考漏れの者には参加料を返却します)

主催 神奈川県テニス協会
後援 神奈川県教育委員会、(財)神奈川県体育協会、川崎市教育委員会、
小田原市教育委員会、厚木市教育委員会
(財)日本テニス協会、関東テニス協会、毎日新聞社、神奈川新聞社、
TVK、荏原湘南SC

- 注意
1. 本トーナメントは全てのプレーヤーを公平に扱います。
 2. 本大会一般男子、女子、各単優勝者は本年度全日本テニス選手権大会の予選出場権を得る。
 3. 本大会一般男子、女子各単優勝者は本年度ダンロップカップ神奈川インドアオープンテニス2010大会の本戦のワイルドカードとする。
 4. 本大会の男子、単、複。女子、単、優勝者は本年度関東オープンのワイルドカードとする(関東オープン推薦基準の抽選結果) 但し申込みがなされていないと不可。
 5. 本大会年齢種目は本年度関東オープン大会の推薦基準になります。
 6. 4月6日(火)までに仮ドローを各所属協会、女子連県支部に発送しますので、出場者は各自確認して下さい。
 7. 本大会はJTAルール2009を採用します。(特に倫理規定に注意)
 8. 本大会の一般男子複、女子複、男子45才複の各優勝組、および一般男子複Best16より抽選で1組、はダンロップ関東大会の出場権を得る。
 9. 本年度の日本スポーツマスターズの選手選考(本大会出場者に限る)

トーナメントディレクター	山田悠一
アシスタントディレクター	仁尾正和・辻修身・鶴岡美津子
トーナメントレフェリー	篠原房高
アシスタントレフェリー	青山悦二・川上利勝

スポーツと環境かながわ宣言

このフォーラムに集まった私たちかながわスポーツ人は、きれいな空気、清らかな水、豊かな緑に恵まれた美しく住みよいかながわを実現するため環境の大切さを理解し、その保全に向け、スポーツのあらゆる場面を通じて率先して行動するとともに、環境の大切さを呼びかけていくことをここに宣言します。

平成21年10月31日
財団法人神奈川県体育協会
スポーツと環境かながわフォーラム

